

公益社団法人 東京都臨床検査技師会 令和2年度 第5回 理事会議事録

日時：令和2年10月21日（水）19時00分～20時15分

場所：都臨技事務所 オンラインWeb会議システム（Zoom ミーティング）

議長：原田

書記：飛知和

出席：合計20名が参加

（都臨技事務所4名）

浄土、宮崎、平木、高橋監事

・以下の出席者は、Web会議システム「Zoom ミーティング」により参加した。

（自宅より参加9名）

小山、星野、米山、浅野、竹澤、加藤、岩瀬、末永、飛知和

（勤務先より参加7名）

原田：勤務先 東京都台東区東上野2-23-16 ライフエクステンション研究所附属永寿総合病院

山方：勤務先 東京都新宿区信濃町35 慶應義塾大学病院

三橋：勤務先 東京都文京区千駄木1-1-5 日本医科大学付属病院

松村：勤務先 東京都板橋区加賀2-11-1 帝京大学 医療技術学部

相馬：勤務先 東京都板橋区大谷口上町30-1 日本大学医学部附属板橋病院

櫻井：勤務先 東京都小平市花小金井8-1-1 公立昭和病院

府川：勤務先 東京都港区虎ノ門2-2-2 虎の門病院

欠席：杉岡、中村、立花監事、遠藤監事

#### 議事の経過の要領およびその結果

定刻、東京都臨床検査技師会会長 原田典明は議長席につき、Web会議システムにより、出席者の音声が届き、即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっていることを確認の後、理事会の開会を宣し、以下の議事に入った。

#### 1. 議事録確認

・令和2年度 第6回執行理事会議事録が確認された

#### 2. 報告事項

##### 1) 学術部

##### ①学術部会

・日本臨床検査技師会精度管理データ提供願い書、譲渡血の実施許可書（輸血）、会誌原稿依頼（事前1名・追加1名）、転載許可書（生化学）の確認

・10月17日に病理細胞診研究班の特別講習会（細胞診スライドカンファレンス）がZoomを活用して開催された（参加者 会員：33名、他県会員：16名、非会員：2名、学生会員：46名）

## ②編集委員会

- ・10月9日に会誌発送、次回2月号は投稿論文1本（査読中）で12月入稿・2月発行予定
- ・毎年メディカルオンラインのパスワードを3月号に掲載していたが、2月号だとパスワードの発行が出来ない。4月以降の入会会員への周知もできていないため、今後は初級研修会テキストに同封して発送する。また12月にHPの移行が行われる予定であり、新しいHPに掲載して会員に閲覧できるようにする。それ以外は個別対応とする。

## ③データ標準化委員会

- ・サーベイ資料作成し10月21日に配布した。

## ④生涯教育制度実行委員会

- ・自己申告2名あった。

## 2) 学会運営部

- ・9月25日 コンフィットのシステムを利用したWeb学会の開催を決定した。
- ・現地参加+WEB学会：5000円、WEB学会のみ：2000円、非会員の臨床検査技師のみ現地参加+WEB学会：8000円、WEB学会のみ3000円とする。協力企業にはあらかじめ名簿を提出してもらい無料とする。
- ・10月14日 UDX管理側と会議を開催。感染対策及び運営方針、開催規模を取り決め、再度見積もりをとることとなった。
- ・11月3日から参加登録開始となるのでHP掲載を進める。
- ・第15回東京都医学検査学会 次年度の学会長の推薦・学会運営を進めていきたい。

## 3) 支部運営

- ・幹事から各支部1名ずつ、4名の副支部長の選出があった。（審議事項）
- ・2021年度 初級研修会の方向性を検討中。基本的にはWebで、可能なら会場とWebのハイブリットで開催する。
- ・保留となっていた2020年度・2021年度の合同施設責任者会議は、支部ごとにZoomを使用しておこなうなど検討する。
- ・2021年度の事業計画及び予算案は早急にまとめる。

## 4) 地域保健共催事業部

### ①地域保健共催部会議事録

- ・看護フェスタはWeb開催となり、三澤微生物検査研究班班長への協力をお願いし研究班の方で開催内容を検討してもらっている。
- ・看護フェスタでの都臨技PR活動は理事研修会の内容をまとめて音声入りPowerPointを作成する。

### ②STI委員会

- ・予防教室は東京電子専門学校が10月8日に開催。また、新渡戸文化短期大学が11月13日に開催予定。

- ・エイズフェス及び街頭活動は中止の方向。
- ・予防教室のリーフレットを改訂予定。

### ③フォーラム委員会

- ・9月17日 委員長・副委員長・会計の選出。今後の会議方法はWebを中心とするが、Web環境が整っていない委員もいるので、事務所開催とのハイブリットで行う。
- ・フォーラムは一般向けの開催が難しい状況の為、会員向けのWeb開催を検討。Zoomを使用するかYouTubeなどのオンデマンドを使用するか今後検討する。
- ・HPにフォーラム委員会専用のページは作成可能か確認。
- ・委員会開催は、隔月の第三週の木曜を基本とし、次回は11/19（木）19：00～を予定。

### ④著作権に関して（当会顧問弁護士の見解も踏まえて以下の対応とする）

- ・Webでの講習会について、Zoomのパスワード、録画防止機能があるのであれば、講演の初めにアナウンスすることや、Zoomの画面に撮影禁止などの表示を入れて対応する。
- ・講演映像の著作権は、事前に講師の先生と著作権の帰属について契約を結んでおく。

## 5) 会計部

- ・令和2年9月収支報告がなされた。
- ・予算管理月報（前期締め）を基に、中間監査の資料を作成中。

## 6) 庶務部

### ①庶務部報告

- ・10月25日 理事研修会開催。
- ・賛助会員に対しての継続申込書兼会員情報確認書を改訂した。

### ②役員候補者選出委員会

- ・委員会開催なし、報告事項なし。

### ③選挙管理委員会

- ・報告事項なし。

### ④ホームページ管理担当者報告

- ・報告事項なし。

## 7) 事務局

- ・9月の報告事項が確認された。
- ・日臨技から精度管理実態調査のアンケート依頼があった。東京都は無作為による80施設に依頼予定だったが、東京都の会員がいない・責任者の登録がないなどメールが届かない施設が27施設ある。理事の施設で回答するよう協力のお願があった。

## 8) 委員会報告

①表彰選考委員会

- ・報告事項なし。

②都臨技あり方検討委員会

- ・9月18日 第1回都臨技あり方検討委員会議事録が確認された。

9) その他

①支部運営規程

- ・東京都臨床工学技師会役員から、都臨技の支部運営規程を参考にさせてもらいたいと相談があった。
- ・支部運営規程はすでに理事会承認はとれているので、現状にあっているかを確認後 HP に掲載する。

②日臨技報告

- ・PCR 検査関連業務 各都道府県特別手当状況アンケート報告確認がされた。
- ・チーム医療推進協議会 令和2年度研修会が10月31日に Web 開催される。
- ・各賞の受賞者推薦依頼があった。情報共有しながら杉岡副会長から日臨技へ推薦することとする。

③会館取得について

- ・現在の事務所の老朽化問題も含め、移転・会館取得・事務所規模など意見があれば小山副会長および三橋理事へ伝える。

3. 審議事項

1) 非会員・学生会員および他県会員の Web 研修会参加について

- ・当面の間は、都臨技会員のみの参加とする。
- ・会員向けのシステムを構築してから、その他の非会員・学生会員・他県会員へと門戸を広げる。

2) Web 研修会の費用について

- ・講師料の変更は総会での承認が必要となるため、現行の規定の運用とする。
- ・学術用の Zoom アカウントを取得し、定員 100 名で運用する。必要があれば、人数を増やせるように今後対応する。

3) 初級研修会について

- ・Zoom 開催でも支部事業とし、予算計上および事業計画も支部業務として継続する。
- ・テキストや講師の担当も現行通りとする。初回の Web 研修会は学術が担当するようになるが、2 回目以降は録画したものを各支部で行う。

4) 副支部長について

- ・各支部 1 名ずつ、4 名の幹事副支部長が承認された。既に幹事委嘱状が発行されているので追加の委嘱状は発行しない。

5) 新入会会員について

- ・審議の結果、20 名の新規会員の入会が承認された。
- ・今年度の新入会会員数は 10 月まで 432 名となる。

以上をもって本理事会の議案を終了したので、議長は閉会を宣言し 20 時 15 分に解散した。本日の Web 会議システムを併用した理事会は、終始異常なく議題の審議を終了した。上記の議題及び決議内容を明確にするため、この議事録を作成し議長と監事は次に署名捺印する。

2020 年 10 月 21 日（水）

公益社団法人 東京都臨床検査技師会

議事録作成 飛知和 澄子

議 長

(原田)

原 田 典 明



監 事

(高橋)

高 橋 秀 治

